

# 新型コロナウイルス感染症：中東地域各国の状況

令和2年8月6日  
中東調査会

## 感染者数（感染者数順）と死者数：8月5日時点 出所：各国発表

国・地域	感染者数 (前日比)	死者数 (前日比)
イラン	317,483 (+2697)	17,802 (+185)
サウジアラビア	282,824 (+1368)	3,020 (+36)
トルコ	236,112 (+1178)	5,784 (+19)
イラク	137,556 (+2834)	5,094 (+77)
カタール	111,805 (+267)	178 (+1)
エジプト	94,875 (+123)	4,930 (+18)
オマーン	80,286 (+585)	488 (+6)
イスラエル	77,595 (+1397)	565 (+4)
クウェイト	69,425 (+651)	468 (+3)
アラブ首長国連邦	61,606 (+254)	353 (+2)
バハレーン	42,514 (+382)	154 (+3)
アフガニスタン	36,829 (+47)	1,294 (+6)
アルジェリア	33,055 (+551)	1,261 (+13)
モロッコ	28,500 (+1283)	435 (+18)
パレスチナ	16,981 (+353)	92 (+3)
レバノン	5,417 (+355)	68 (+3)
リビア	4,475 (+251)	99 (+3)
イエメン	1,763 (+3)	508 (+2)
チュニジア	1,601 (+17)	51 (+0)
ヨルダン	1,231 (+7)	11 (+0)
シリア	944 (+52)	48 (+2)

### ◆感染症危険情報の現状（8月5日現在）

- **レベル2**（不要不急の渡航をやめてください）：中東全域
- **レベル3**（渡航中止勧告）：アフガニスタン、UAE、アルジェリア、イスラエル、イラク、イラン、エジプト、オマーン、カタール、クウェイト、サウジアラビア、トルコ、バハレーン、パレスチナ、モロッコ、リビア、レバノン

### ◆各国の主な取り組み・動向（8月5日現在）

アフガニスタン	新規感染者数・死者数ともに減少傾向。社会経済活動を段階的に再開
UAE	新規感染者数の低下を受け、国内在住者の海外渡航制限を解除
アルジェリア	アルジェを含む29県での夜間外出禁止令を8月11日まで延長
イエメン	新規感染者数は低下も、高い死亡率（感染者3～4人に1人が死亡）
イスラエル	感染第2波。7月17日～集会の人数制限、経済活動制限再開
イラク	感染者・死者数ともに高止まり。7月30日～8月9日外出禁止
イラン	感染の再爆発を受けて、7月5日より公共の場でのマスク着用が全国で義務化
エジプト	感染ピーク局面を過ぎた。7月～一部県で外国人観光客受入れ再開
オマーン	7月25日～8月8日までロックダウン、19～6時の外出及び商店営業の禁止
カタール	国民及び国内在住者の国内外の移動制限を緩和
クウェイト	一部諸国を除き、国民の海外渡航制限を撤廃
サウジアラビア	新規感染者数・死者数ともに著しい減少傾向
シリア	北西部反体制派支配地域で40名
チュニジア	6月27日から国境封鎖措置の緩和
トルコ	死者数は横ばいも、新規感染者数が増加傾向
バハレーン	一部国際線を再開
パレスチナ	感染ピーク局面。8/4緊急事態宣言を1カ月延長
モロッコ	7月26日よりタンジェやカサブランカなど8都市で都市間移動の禁止
ヨルダン	8/5国際空港再開予定を延期
リビア	夜間外出禁止令を8月10日まで延長（GNA政府）
レバノン	集会禁止、7月28日～8月10日に非エッセンシャル部門閉鎖、7月30日～8月3日・6～10日ロックダウン

※各国の対応はウイルス感染状況に応じて刻々と変化するため、詳しくは各自ご確認いただくようお願い申し上げます。